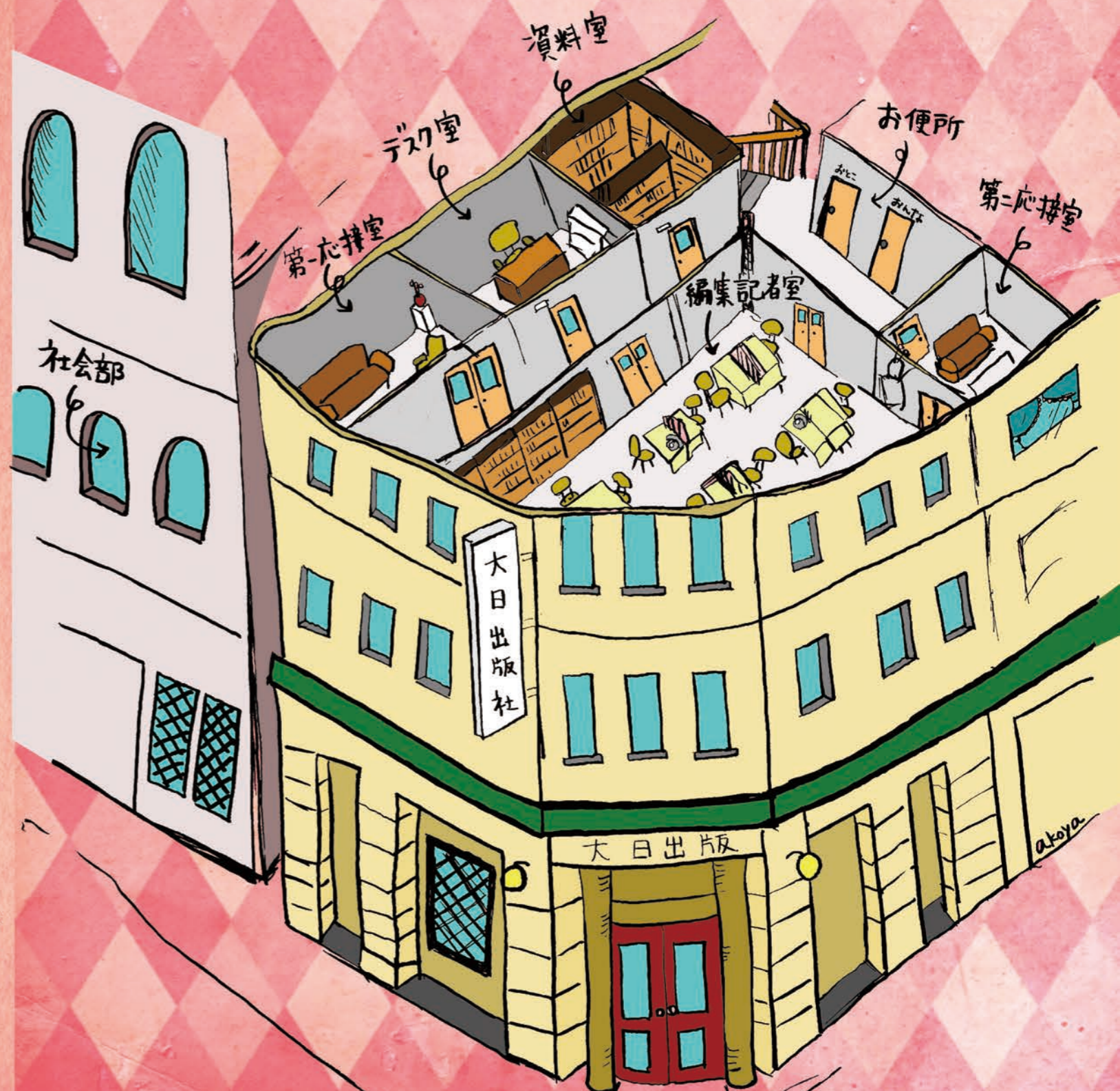




電動夏子安置システム第40回公演

尾を啜えたり愚者の口

2019年5月7日(火)~12日(日) 駅前劇場



DNASystem



dnasystem



dnasystem



dnasystem



DendohNatsuko

【脚本】竹田哲士(電動夏子安置システム) 【演出】中村公平(劇団レトロノート) 【舞台監督】川崎耕平(ステージハットリザウルス)
【舞台美術】袴田長武(ハカマ団) 【照明】山内祐太 【音響プラン】佐久間修一(POCO) 【音響オペレーター】和田匡史
【衣装】新野アコヤ/坂本ともこ 【小道具】小原雄平/片桐俊次/吉岡優希 【宣伝美術】■■■雄■■■
【映像撮影】岡 俊輔(シナト・ビジュアルクリエーション) 【写真撮影】佐藤淳一(シナト・ビジュアルクリエーション)
【WEB】竹田哲士 【総務】犬井のぞみ/じょん 【制作】道井良樹 【制作協力】西村なおこ 【企画製作】電動夏子安置システム
【協力】NPO法人S.A.I./カルテットオンライン/株式会社ミカーレ/スペースクラフト・エンタテインメント株式会社/smokers/
株式会社シナト・ビジュアルクリエーション/宝井プロジェクト/ドルチェスター/日本コメディ協会/ハカマ団/六尺堂/POCO/
株式会社ファンファーレ/明治大学演劇研究部/名酒センター/榎オンディーナ/マセキ芸能社/類プロダクション/劇団レトロノート/渡邊卓

例えば何かしらの出来事に対して「けしからん」と思ったとして、それをネットやSNSに書き込む事で簡単に炎上する。というのはよくある光景になりました。昔であればそれが直接出向いての抗議であったり、投書などによる批判という手段が用いられたものですが、それはそれで手間ですから、行動に移そうとしている間に、瞬間的な「けしからん」という感情が自分の中で沈静化する時間があつたのです。が、今はそれがあまりに手軽にできる為、怒りを冷却する間もなければ、そもそもその行為に「怒りを表明している」「抗議している」という感覚すら薄れているのかもしれない。

ただ、何を感じようと、どう怒ろうとそれは自由ですから、構わないと思うのですが、受け手側がこういった怒りに無暗にアンテナを張り過ぎて、勝手に萎縮していく様も、何となく息苦しさを感ずるのです。不寛容な社会であると共に、極度に慮った社会において、何かを表現するのは難しくなっていくでしょう。では行きつく所は、誰も何も発言しない社会でしょうか。それならそれで、無口な私には理想郷な気がします。あまりに喋らな過ぎて「何か喋れや」と相手を怒らせる事も多々。どちらにしろ怒られるなら、せいぜい好き勝手書いてみようじゃないかという今回の作品です。

主宰 竹田哲士
(電動夏子安置システム)

Information
《竹田哲士 脚本》
テラスタイムプロデュース
VR演劇『Visual Record ~記憶法廷~』
6月27日(木)~7月1日(月)
中目黒タピイシアター

まさか自分が電動夏子安置システムの演出を担当する事になろうとは！何故私に声を掛けてくださったのか・・・？と今も思っています。申し遅れました、演出を担当させていただきました劇団レトロノート中村公平と申します。さて、私も皆さまと同じように客席から電夏を観劇していた一人です。電動夏子安置システムって、毎回、「アレはどういうことだったんだろう・・・」とちょっとした引掛かりを抱えながらも、終演後何故か気持ちよく帰宅できる不思議な団体という印象。クセになる感じというか。今回初めて内側から一緒に作品創りをさせてもらうという事で、その不思議の理由が垣間見えるのかも？なんて思っていました。実際、稽古に入り「電夏っばい」という言葉をよく耳にしました。この「っばい」が不思議の正体だとすると、それは何なんだろうかと。当初は、きっと竹田さんの描く見事なほど論理的に伏線が張られ、なおかつ終盤に一気にたくさんのエピソードが回収されていく「ロジカル・コメディ(論理喜劇)」という電動夏子安置システムの代名詞のような台本そのものが、この「っばい」をつくっているんだと思っていました。もちろん今も思っています。

でも劇団員の皆さんと一緒に創作してみて、その竹田さんの本と、ある別の要素が合わさって『電夏っばい』『ロジカル・コメディ』を形造っているということが分かってきました。その要素とは・・・電動夏子安置システムって思っていた以上に演劇バカの集まりだということです。いきなり大変失礼なことを書きました。

でも、本当にそう思います。(じゃないと、20年も劇団なんて続けられません！笑)自称・劇団員のドロンズ石本さんが「自分は劇団員だ！」と言い張る理由もそこにあると思います。必死こいて演劇へ愛を注ぐ劇団員達は、時に滑稽で時に切ない。人間臭さの極みです。

そんな演劇バカ達が両手いっぱい演劇愛をもって、竹田さんの本に登場してくる愛すべき人間達を演じる事で『電夏っばい』が生み出されている。そんな気がします。理不尽な状況に置かれた登場人物達が必死でもがく姿と、決して楽ではない今の社会で必死でもがく人間の姿が、絶妙にリンクする。ゲストの皆さんもしかり。

電夏に出演する人はやっぱり電夏っばい=演劇バカばかり。

・・・誰かに怒られそうだけど。
このメンバーで面白くならないはずがない。
私は私なりに少し違う色を加えて
『電夏っばい』の更新をしたいと思います。
どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

・・・で、何故私に声をかけてくれたんですか？

演出 中村公平
(劇団レトロノート)

Information

■演出・出演
劇団レトロノート公演2019
『おやすみ、魚の骨(仮)』
2019年9月3日(火)~9月8日(日)
アトリエファンファーレ東池袋

■演出
録純平 presents
『タイトル未定』
2019年11月13日(水)~17日(日)
アトリエファンファーレ東池袋



【双葉】なしお成

文芸部の中堅編集記者。
真面目で仕事を卒なくこなす為、
山部や河瀬から頼られる事が多いが、
その大半は面倒事である。

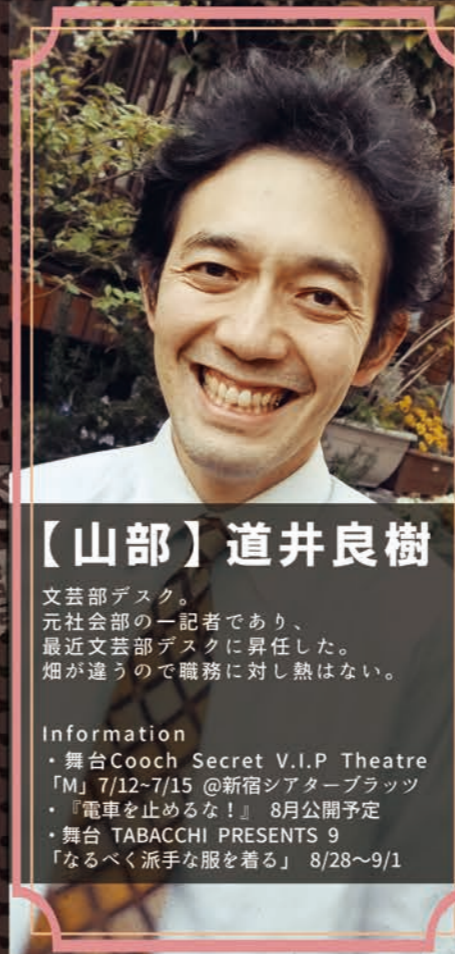


【立花】小林知未

文芸部の若手編集記者。
仕事に熱心に取り組むあまり、
周りが見えていなかったり、
空気が読めていなかったりする。

Information

ジグジグ・ストロングシープ・グランドロマン8th zig
『ひのくすり』
作・演出 堤泰之
2019年7月31日(水)~8月6日(火)
上野ストアハウス
<http://zigzigstrong.com>



【山部】道井良樹

文芸部デスク。
元社会部の一記者であり、
最近文芸部デスクに昇任した。
畑が違うので職務に対し熱はない。

Information

・舞台Cooch Secret V.I.P Theatre
『M』7/12-7/15 @新宿シアターブラッツ
・『電車を止めるな!』8月公開予定
・舞台 TABACCHI PRESENTS 9
「なるべく派手な服を着る」8/28~9/1



【児玉】熊坂貢児

文芸部の編集記者。
元社会部の記者であったが、
不適当な記事を書いたため
上層部と対立し、転属させられる。



作品に出てくるワードをチェック!
より楽しめること間違いなし!!

- 嵯峨先生 それはもう文豪の中の文豪。 去際 さりきわ。嵯峨先生の代表作。 循環(週刊) この時代で週刊とは恐るべし。
- デスク 取材や編集を統括する人。 白湯 さゆ。つまり、ただのお湯。無味無臭。 中共 中国共産党。略して、中共。

とうじょうじんぶつ
登場人物
Character
Part 2



【河瀬】坂本ともこ

文芸部の中堅編集記者。
長らく文芸畑におり、
新デスクの山部よりも発言力は強い。
「糧」という欄を担当している。


Information
テレビ東京「なないろ日和」
日本海テレビ「金曜スパイス」
ラジオ毎週金曜夜12時から
FM茶っぴー「メロータッチ」
6月14日映画「柴公園」全国公開



【天下】ドロンズ石本

政治団体「天下一社」代表。
博徒集団あがりの極道として生きてきた。
その後、国を憂い、
国粋主義的な政治団体を結社する。

Information
テレビ東京「なないろ日和」
日本海テレビ「金曜スパイス」
ラジオ毎週金曜夜12時から
FM茶っぴー「メロータッチ」
6月14日映画「柴公園」全国公開



【関野】緑川大陸

政治団体「天下一社」構成員。
極道時代から天下に心酔しており、
手となり足となり働いた。
天下の理不尽な要求に何でも従う。

Information
舞台 Cooch Secret V.I.P Theatre
「M」7/12-7/15 @新宿シアターブラッツ
佐藤製菓「ユンケル黄帝液プレミアム」
TVCM放映中



【平井】廣瀬響乃

事件被疑者の娘。
父親がとある事件の犯人として
逮捕されたが、冤罪である事を訴え、
様々な報道機関を訊ねている。

Information
◆TV「ワッティータウン6丁目」
(UTVテレビ山梨)随時出演中
◆ラジオ「ひすい夢草子」
(YBSラジオ)毎週土曜10:15~ヒロイン役で出演中
◆コラム「Chusma きょうの通信簿」連載中



【和泉】小泉智雅

社会部の新人記者。
新人の為か、現場取材に連れていって
もらえず、やる事もないので文芸部
のお茶汲みをする。



【神沢】下平久美子

自称作家。
夫に先立たれ、家業も廃止した事から、
かつての夢だった作家を再び志して原稿
を持ち込む。

Information
8/28~9/1 ハグハグ共和国 vol.33
「夏休みの友たち」大塚萬劇場
10/30~11/4 海賊のように飲む会第13回公演
『暖炉の中のあなたの知らない世界~tears knight~』
上野ストアハウス



【井上】小原雄平

文芸部の新人編集記者。
中途採用された眼光の鋭い男。
神沢と旧知らしく、彼女の作品の掲載に
便宜を図ろうとする。



【野村】吉岡優希

郵便局員。
ある事件を記事にして欲しいと社会部を
訪れるも、文芸部に案内される。
極度の方向音痴。

Information
6/19『カメラを止めるな！スピンオフ
ハリウッド大作戦』DVD発売
日刊ゲンダイ キャンパスクイーン
の連載リレーコラムにて不定期執筆
Twitter @bibiyuki_tall /instagram @yuki_tall



【藤丸】片桐俊次

文芸欄「糧」の取材対象者。
河瀬が噂を聞きつけ、
取材を申し込んだ、山で暮らす男。
妻とは別れたが娘がおり、孫もいる。



【嵯峨】新野アコヤ

文芸部の受付事務員。
文芸部棟の一階で来客対応をする他、
お茶出しなどの雑務をこなす神出鬼没の
ベテラン事務員。

Information
・ドラマ「潤一」
7月から関西テレビ系列で放送予定
・ふじっ子ふりふり塩こんぶCM出演中

check
作品に出てくるワードをチェック!
より楽しめること間違いなし!!

- 国粋主義** 他より自国が、文化や政治や歴史が優れているとする立場や主張。
- 博徒** ぼくと。バクチで生活する人たち。
- 進駐軍** 二次大戦後に日本に
進駐した連合軍の俗称。
- 復員** 軍務を解かれた兵隊さんが帰郷すること。
- プレスコード** 連合軍や占領軍への批判等を
統制する為に、報道機関を
規制する為に発せられた規則。
- ドス** それはもう、鋭利で怖い武器。
- 支那** 中国やその一部に対する呼称。
第二次大戦末期頃まで使われていた。
- 洗濯** 汚れた。そうた、綺麗にしよう。
- 赤痢** 下痢、発熱、血便...
世界中で見られる感染症。
- マタギ** 狩猟を生業としてきた人々。
- 夢** 人々を突き動かす素敵な想い。



小原 道井 なしお 神野 片桐 坂本 吉岡

対談してみます？してみましようか。
載せます？載せてみましようか。
それは、【演出中村公平×電夏メンバー】で不意にスタートした。

道井> えーと、一昨日何を食べました？
新野> 嘘でしょ？
なしお> いる？その質問いる？？
片桐> なんで、それから聞いた？
小原> いきなり！？
道井> いや、分からないのよ、対談のスタートの仕方が！！
なしお> だとしてもよ！！
新野> ホント、なぜ。
吉岡> 何で一昨日なんですか？聞いたら昨日でしょ？
坂本> そこ！？
新野> ソコじゃないから！気にするトコ！！（笑）
中村> お肉食べましたね、一昨日は。
片桐> 食べた！！
坂本> しかも、雑把！！肉って！！
片桐> 結構な時間差だし！
一同> 笑。
道井> えー、一昨日お肉を食べた中村さんが今回演出な訳ですがー
なしお> 無理して絡めなくていいから！
小原> 何食べようが、今回の演出は中村さんだからね。
道井> 腹おるねー！話おるねえー！！
坂本> 道井さんの進行に問題ありません。（笑）
中村> 新劇団員強いですね！！
片桐> そーなのよ。グイグイなのよ。
吉岡> 早く進めて下さい。（笑）
道井> くるねー！くるねー！！
一同> 笑。
道井> 皆さん、どう？初絡みの中村さんは？
片桐> だから！雑なのよ！
新野> 質問の意図がね、分かりづらいものね！
小原> 外部の方をお願いするにしてもね、
新野> 劇団員が今迄一度も絡んだ事のない方にね、
なしお> お願いするの初めてだもんね。
中村> え！？スゴイ！なに、その、いきなりのチームワーク！！
一同> 笑。
小原> 僕は脚本とかに慣れてるが故に、何となくビジョンが見える
じゃん？初めての方だからってのもあるんだと思うんだけど、
そーじゃないトコからググググと演出してくる感じが面白い。
新野> パワーがスゴイ。生命力に圧倒される。元気になる！
片桐> え！？そんな事感じながら、稽古してたの！？（笑）
道井> 生命力を感じる演出！？（笑）
小原> 中村さんのキャッチフレーズに使えるよね！？
中村> そう！？
新野> 「僕の演出ってえのは、生命力を感じつつ…」みたいなの。
道井> 意味わからねー！！！！
中村> 営業妨害ですから！！！！
一同> 笑。
なしお> 丁寧。分かりやすい。チャレンジ精神を感じる。
やっぱり演出をメインにやってらっしゃるから、稽古場の
雰囲気が違う。やっぱりプロだなって思う。
片桐> それ、思うわー。
吉岡> うん。肌がキレイ。
片桐> なんで、「うん」で驚いた！！
坂本> いる？この流れでその感想いる？？
一同> 笑。
吉岡> 電夏は観て下さった事はあるんですか？
なしお> 切り替えて進むわー！！！！（笑）
道井> 切り替え早いわー！！！！（笑）
中村> レッドシアターのと、ジェノルマと、
石本さんのやつですか？
道井> 実際やってみてどうですか？
中村> やっぱりメンバーは慣れてると思う。
解釈と覚えが早いし、台本上での遊び方が
分かっているなあって。
小原> もお長い事、竹田脚本やってる
からね。
中村> 40回公演なんですよ？
坂本> 改めて聞くとも長いですね。
道井> 第一回目の頃、ユキちゃん
なんて小学校行ってない位じゃない？

吉岡> え〜。かも知れないですねえ〜。
小原> やべえ〜なあ〜。
なしお> 声、小っちゃ！！！！
一同> 笑。
中村> だから、もっと電夏スタイルがあると思ってたの。色々なオーダー
があるかと。
新野> なかったでしょ？
片桐> お任せだったでしょ？
道井> 投げられた感じでしょ？
中村> そうなの！まだ、そこが、不安っ！！
一同> 笑。
小原> 他と比べて電夏の演出、違いとかってありますか？
中村> ラク！電夏ラク！！
なしお> どう言う事？？
中村> 自分達で組み立てるのが早いから、何とかなるんだろうなって思う
時期が早かった。
片桐> それは、劇団の強みというかアレだよな。
吉岡> なんです、アレって！
片桐> 間髪入れずにくるね〜！（笑）
道井> コメディだけ意識してる事ってありますか？
中村> 人ー、いつもは笑わせにくくセリフってあんま言っていないだけで、
電夏は台本のセリフが面白いから色をつけるかどうか迷うところはあ
る。
片桐> 人によって、言い回しとか全然変わるよな〜。
小原> （片桐）後次は、結構役役でも入ってくるからね、尚更感じるだ
らうね。
道井> 稽古してみて、メンバーの印象って違うもの？
中村> 道井さんとアコヤさんは、まんま。
新野> おー。そうなんですかね。
片桐> ほーほー。え、僕は？
中村> なしおさんは印象違う！ばばん動くし、それに真面目だなんて。
なしお> 真面目に、動きまくって、ツツコミますよ。
片桐> いや、でも、みんな真面目よ。みんな、真剣よ。え、僕の印象は？
中村> ベルさんは（小原のこと）思ったより変人・奇人でした。（笑）
小原> ちょっとちょっと〜
坂本> なんか、分かります〜。
小原> ちょっとちょっとちょっと〜（笑）
道井> 小原さんのその手のエピソード話したらキリがないですぜ〜。
一同> 笑。
片桐> 例えば、僕の印象なんかはどうなんですかね〜？
道井> 坂本と吉岡は新メンバーなんですよ！
中村> そおらしいね！
新野> そんな感じじゃないんだよね。
坂本> そおですか？
片桐> がんがん劇団業務やってくれるしね。
小原> 有り難いっす。有り難いっす。
中村> それは助かるよな〜。
なしお> 入るキツカケみたいのってあったの？
中村> 聞きたい聞きたい。
坂本> 前回出て、次回もお願いしますって言ったら、メンバーなれば出
れるんじゃない？って言われて。
片桐> それが理由！？（笑）
新野> もっと何か崇高な理由が欲しかった！！
一同> 笑。
小原> 吉岡は？
吉岡> サンザル（前回公演の事）楽しかったし、みんな優しいし。
なしお> それが理由！？（笑）
吉岡> あ、あとボンボンバリポー（アップでやるゲーム）が楽しかった！
道井> え！？ほんと、そんな理由！？（笑）
片桐> もっと何か、シュウコウ（崇高と言いたかったと思われる）な理由
が聞きたかった！
一同> いや、いま、嘘だから！！（笑）
片桐> 嘘じゃなくても！！そろそろ、僕の印象を！！
小原> 新メンバーの二人はどう映ってます？
中村> 新メンバーって感じしないっすよ！人ー、確かに、染まってる
けど、馴染んでいる。前からいるって言われてもおかしくない。
片桐> 相当、馴染んでますよ、この二人は。
道井> たまに見せる、新野吉岡のパワハラコト？？あれが、よく分から
ない。（笑）
新野> 蹴ってやるんですよ！！
吉岡> 有り難うございます！！
なしお> どういうテンションなのよ！
一同> 笑。
坂本> 側から見て、馴染んでるって仰ってくれるのは嬉しいですねえ。
中村> ま、こっから、どんどん染まってくんだら〜けど。（笑）
片桐> いいんだか、悪いんだか！
小原> 楽しみじゃ。楽しみじゃ。
吉岡> わ！いきなりおじいちゃんキャラ！！
一同> 笑。

げきだんいん
劇団員
ざだんかい
座談会
Talk session

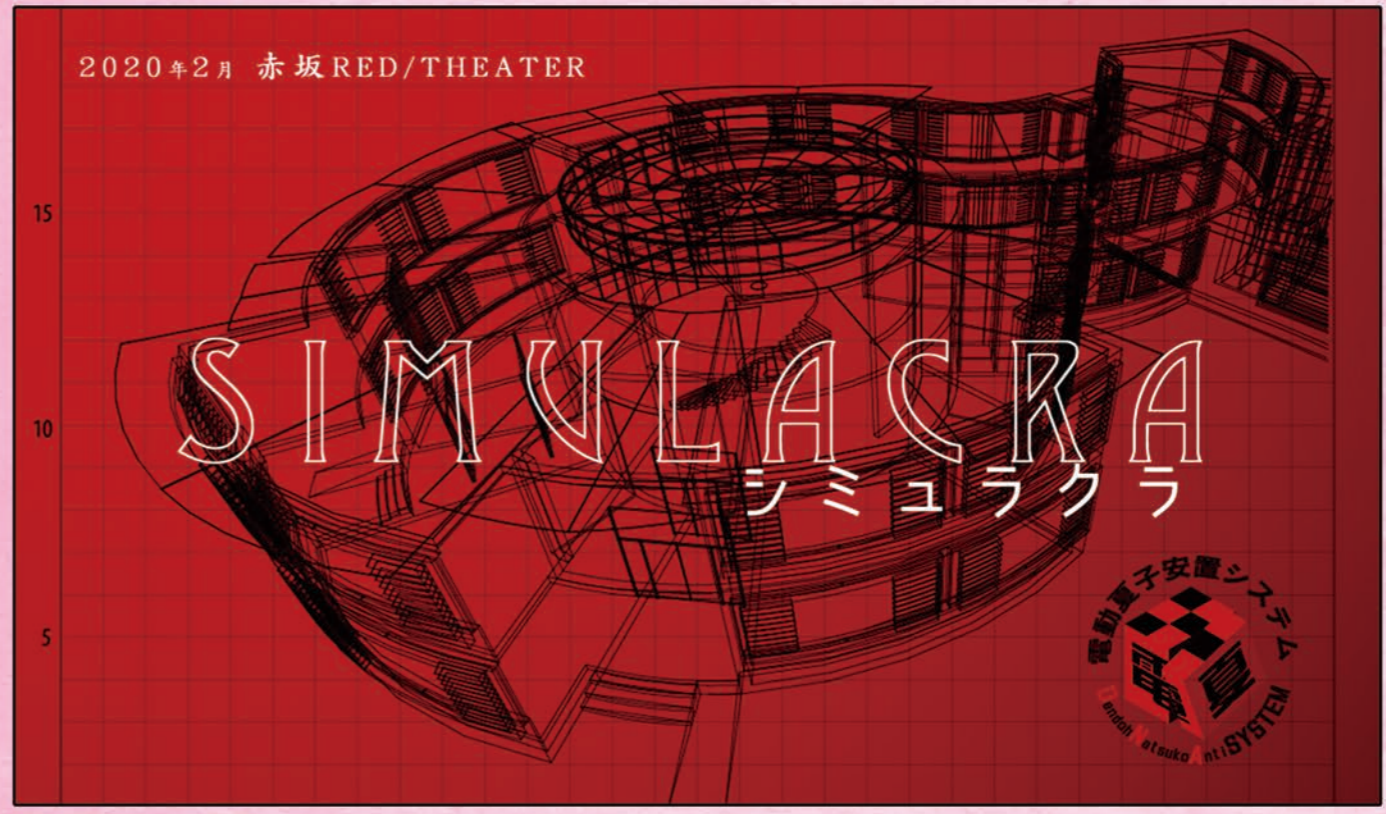
電夏は台本のセリフが面白いから色をつけるか迷う

(中村公平)

電動夏子安置システム 第41回公演・第42回公演決定！

電動夏子安置システムは2019年後半戦はもちろん！2020年も一層楽しい作品
をご用意して皆様をお待ちしております！どうぞ宜しくお願いいたします。

予告
Preview.



協力者求む。

電動夏子安置システムでは共に活動して下さる劇団員またはお手伝いさんを随時募集しております。
ご興味をお持ちの方は、下記メールアドレスまでお問い合わせください。
dnasystem65@gmail.com
劇団員一同心よりお待ちしております。